

# 健康寿命延伸に向け、各世代で解決すべき 課題と対策とは 【小児期編】

2023年10月23日（月）  
13:20～15:30

オンライン開催  
+  
オンデマンド配信



ILSI Japan栄養研究部会は、日本における栄養と健康に関わる諸問題、とりわけ「健康寿命延伸」に結び付く科学的エビデンスの収集をテーマとし、日本のみならずアジアや欧米諸国に向けて、広く発信することを目的として活動しています。あらゆる世代のヘルスリテラシーを向上させるために、世代別の栄養の課題を取り上げ、科学的エビデンスを基にそれらの対策について共有・議論することをセミナーの切り口とし、公開セミナーをシリーズ化して開催することにしました。

この度、「健康寿命延伸に向け、各世代で解決すべき課題と対策とは：小児期編」と題して、第2回公開セミナーを開催する運びになりました。

本セミナーでは、お二人の先生にご登壇いただきます。子供が健やかに育つための基本は、食べることです。そこで、まず噛むこと・飲み込むこと、すなわち「摂食・嚥下」をご専門とされている先生に小児期（成長期）の食べること・食べさせることの課題と対策、さらに口腔機能が将来の「健康寿命延伸」にどのように関わるのかについて、ご講演いただきます。そして将来の「健康寿命延伸」には、小児期の食生活が影響していると言われます。そこで、食行動学を専門とされている先生に、小児・学童の肥満の問題と対策や食育の推進に関わる施策を含め「小児期の食育」について、ご講演いただきます。皆様の事前参加登録をお待ちしております。

[13:00より本セミナー接続先のURLから入室できます]

13:20～13:30 開会の挨拶

13:30～14:15

小児の口腔機能の発達と不全

弘中 祥司 先生（昭和大学歯学部 口腔衛生学講座 教授）

14:15～15:00

高度経済成長期の学校給食からみる子どもの体格とこれからの食育

赤松 利恵 先生（お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 教授）

15:00～15:30 質疑応答（座談会形式）  
閉会

<申込方法> 下記URLまたは右側QRコードからアクセスして、  
事前の参加登録をお願いします。  
<https://onl.sc/kqgV74N>

<申込期間> 2023年8月23日（水）～10月22日（日）

<参加費> ILSI Japan会員の個人・企業の方：1,500 円  
一般企業・個人・その他の方：2,500 円（ともに不課税）

<開催方法> オンライン（Zoomミーティング）

<オンデマンド配信> 2023年10月30日（月）～2023年11月29日（水）（予定）

上記URLから参加登録された方は、配信期間中、本セミナーの収録動画の視聴が可能です。オンデマンド視聴の場合も参加登録は必須(有料)となりますので、参加登録がお済でない方は上記URLまたはQRコードから参加登録をお願いします。参加登録はオンデマンド配信が終わるまで受け付けております。

<主 催> 特定非営利活動法人 国際生命科学研究機構（ILSI Japan） 栄養研究部会

